

第16回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）結果概要

1 応募総数 21件

(内訳)

政策基礎部門 10件
政策応用部門 7件
実務部門 4件

2 選考方法

第一次審査は、(公財)日本都市センターが行った。また、第二次審査及び最終審査は、都市自治体の経営に関する学識経験を有する3名からなる「第16回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会」(座長 横道 清孝 政策研究大学院大学名誉教授・客員教授)により行い、入賞作品を決定した。

【第16回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会 委員名簿】

座長	政策研究大学院大学 名誉教授・客員教授	横道 清孝
委員	獨協大学国際教養学部 教授	和田 一郎
委員	金沢工業大学工学部 准教授	片桐 由希子

3 入賞作品

調査研究名	団体名または氏名
最優秀賞（政策基礎部門） 近代の熊本市における軍用地移転と戦後の渡鹿緑地	美濃口 紀子（熊本市都市政策研究所）
優秀賞（実務部門） 西条市に効果的な空き家対策に向けた具体的施策の提言	西条市自治政策研究所
優秀賞（政策応用部門） 宇都宮市中心市街地における良好な親水空間の形成に関する調査研究	橋爪 孝介（市政研究センター（宇都宮市））
奨励賞（政策基礎部門） 宇都宮市における出生率抑制の要因分析に関する調査研究～不妊治療費助成施策の効果と出生率シミュレーション～	岸 裕希奈（市政研究センター（宇都宮市）） 小林 俊輔（市政研究センター（宇都宮市）） 稻村 武（市政研究センター（宇都宮市）） 鎌田 健司（宇都宮市E BPMアドバイザリー・ボード／明治大学政治経済学部 准教授）